

平成二十四年度 入学試験問題（平成24年3月10日）

「国語総合」

戸田中央看護専門学校

一、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

骨董の目利きになるためには、よい物を、まず一流品を見続けなければだめだといいます。二流品を見ていては眼がだめになる。文章もそれと同じです。よいと思われるもの、心をひくものを見馴れているうちに、ああ、これは雑だとか、ここはおかしいとか気づくようになる。自分を引きつけるものはその人にとってよいものなのです。だから、自分を引きつけるものを熟読して、それをいつそう鋭く受け取るようにすること。次に、よい文章といわれるものを読んで、どこが違うか、どちらがよいかを自分の目で判断すること。

（1）ときには、「新しい言葉」をつくる人もいます。新しい言葉をつくろうと、現在は落語家やaマンザイ師、あるいはコピーライターが①しのぎを削っています。戦後にアジャパーだとかトンデモハッペンだとか、一時は流行する表現がつけられました。その大部分は一〇年もたたずに消えました。それはつくられたものの底が浅かったのです。

（2）久米正雄が「微笑」でもない「苦笑」でもない笑いを表現したいと思って、「微苦笑」という新語をつくった。この単語は現在、和英辞典にも項目として立っています。これは人間社会にある一つの事実を的確にとらえて（A）したから、社会に存在を認められたのです。「わざと変な言葉」を使うと、その場だけは面白がられたりするでしょう。それと社会で存在権を認められる単語とは別です。

（3）人間の行為・行動に、社会のいろいろな状況に応じて新しい行動が出てくるように、必要から新しい言葉が出てきます。それがいい言葉かどうかを感じる鋭い感覚が必要です。そこで必要なことはまず区別できる単語の数を増やすこと。自分が区別して使える語彙が多くなるとは、（B）表現ができない。

自分の語彙を増やすことに関しては、小説家とか歌詠みたちなどは、みんなbヒジョウな苦心をしています。例えば、与謝野晶子とか斎藤茂吉などの歌人は、辞書を読んでいって単語を拾ったようです。井上ひさしさんは、辞書をたくさん買って頭からそれを読むようですし、大江健三郎さんは、あの堅牢な製本の『広辞苑』を三冊取り替えたという噂です。『広辞苑』はそう簡単にはこわれない。だから、大江さんがいかに辞書を引いたかわかります。普通の人間は、せいぜい五、六万語知っていれば多い方でしょう。しかし、彼は二十万語の日本語を消化しようとしたように見えます。しかも覚えた単語をそのままは使わない。大江さんには『万延元年のフットボール』とか『芽むしり仔撃ち』とか、普通にはない単語の組み合わせがあるでしょう。それは単語そのものではなくて、単語の組み合わせ方において新しくしようとしたのでしょう。

よい言い方、よくない言い方の問題として、「見れる」とか「起きれる」の「ラ抜き言葉」が問題にされることがあります。ラ抜き言葉を②とがめだてするのも一つの言語感覚です。しかし「見れる」「起きれる」は可能動詞というべきもので、江戸時代に「書かる」から新たに「書ける」という、古典語にはなかった③可能動詞がつけられて、今は普通に行われていることを思えば、日本人の意識には「可能動詞」を欲する根源的な欲求があり、それに応えるように新形ができる。そのcイッカンとして、「見れる」「起きれる」が数十年前から方言的に生じてきたわけで、それが今や広く使われるにいたった。私はこれを使いませんが、この発達は日本語としては自然な動きで、止めることはできないでしょう。

（4）人の話す言葉のどれが正しいとするかは、なかなかむずかしいことです。それはどこに基準点をおくか、いつの時代、どこ of 言葉を基準とするかによります。どれが正しいかというところに踏みこむと、保守的な態度の人、新しいことを好む人、いろいろあつて、その人の人生や世界に対する考え方が言葉の選択の上に出てきます。今から何千年も昔の楔形文字を解読したところ、「このごろの若者の言葉づかいが悪くて困る」とあつたそうです。言葉は人間の行為だから、保守的、改新的というdソウイがあるのは当然です。

私が「単語に敏感になろう」、「違い目について（C）のある人間になりましょう」と言っていることに注意してください。言葉をどう使うかは、その人が保守的な態度をとるのか、新しい態度をとるのかによつて違う。それはその人その人なのです。これだけが正しい言い方などと簡単にはいえない。「言葉の違いに敏感になろう」。eドンカンではだめです。「ちつとも」と「さっぱり」は違うのか、違わないのか。「お客がちつとも来ない」と「お客がさっぱり来ない」とをくらべると「さっぱり」には店主の期待はずれの感じがあるなと思うかわからないかです。

（5）例えば、「臆病な人」を「慎重な人」といったら、それは不的確ということになるでしょう。しかし、「臆病」と「慎重」とではまったく別の言葉で間違えようがありません。不的確な表現になった原因は単語にはなく、事実を見る眼が曇っているのです。ほんとうは「臆病」なのに、それを「慎重」な態度だというのは、あるいは事実を避けて表現しているのかもしれない。「臆病な政治家」を「あの人は臆病だ」とはつきり表現するのは、単に言葉に敏感になるだけでなく、事実そのものをよく見る眼と心が要ることです。はつきり見てきちつと表現する心がまえがなくては、言葉を的確に運用できないのですね。

問一、二重傍線部 a ～ e の漢字として適当なものを一つ選びなさい。

(a … 解答番号 1、 b … 解答番号 2、 c … 解答番号 3、 d … 解答番号 4、 e … 解答番号 5)

- | | | | | | |
|---|------|------|------|------|------|
| a | マンザイ | 1、万歳 | 2、漫才 | 3、慢才 | 4、満歳 |
| b | ヒジョウ | 1、非情 | 2、非常 | 3、悲常 | 4、否常 |
| c | イッカン | 1、一貫 | 2、一卷 | 3、一缶 | 4、一環 |
| d | ソウイ | 1、相違 | 2、相異 | 3、総意 | 4、創意 |
| e | ドンカン | 1、貪感 | 2、呑感 | 3、曇感 | 4、鈍感 |

問二、(A) ～ (C) に入る最も適当な語句を、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

(A … 解答番号 6、 B … 解答番号 7、 C … 解答番号 8)

- | | | | | | |
|---|----------|----------|----------|----------|----------|
| A | 1、新語化 | 2、抽象化 | 3、具象化 | 4、象徴化 | 5、言語化 |
| B | 1、くつきりした | 2、びったりした | 3、はつきりした | 4、すつきりした | 5、びしつとした |
| C | 1、理解 | 2、常識 | 3、直感 | 4、感覚 | 5、知覚 |

問三、傍線部 ① ・ ② の意味として最も適当なものを、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

(① … 解答番号 9、 ② … 解答番号 10)

- | | | | | |
|---|-------------|-------------|-----------|-------------|
| ① | 1、互いに励まし合って | 2、神経をすり減らして | 3、工夫をこらして | 4、寝食を忘れて励んで |
| ② | 1、非難する | 2、吟味する | 3、憤慨する | 4、検討する |
| | | | 5、考察する | |

問四、傍線部 ③ 「可能動詞」とあるが、次に挙げる 1 ～ 4 の動詞が可能動詞であれば 1 を、可能動詞でなければ 2 を答えなさい。

(1 … 解答番号 11、 2 … 解答番号 12、 3 … 解答番号 13、 4 … 解答番号 14)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1、飲める | 2、来れる | 3、行ける | 4、歩ける |
|-------|-------|-------|-------|

問五、次の文は、本文中に入るべきものである。本文中の 1 ～ 5 から最も適当な箇所を選び答えなさい。

(解答番号 15)

単語を的確に使うということ、大事なことが一つあります。

問六、正しい言葉についての筆者の考えとして適当なものを次から選びなさい。

(解答番号 16)

- 1、正しい言葉は、各時代の言語圏研究者の評によって決まり、言葉が移り変わるのは当然である。
- 2、正しい言葉かどうかは、基準をどこにおくかで変わるので、いちがいには決められない。
- 3、正しい言葉とは、事実を見る眼をいかに育てるかによって決まる微妙なものである。
- 4、正しい言葉は、一流の文章を見続けることで判断が出来るものであり、一般人には理解できない。
- 5、正しい言葉とは、人間社会にある事実を的確にとらえ、社会に存在を求められた時にだけ生まれる。

問七、本文の小見出しとして最も適当なものを、次から選びなさい。

(解答番号 17)

- 1、言葉についての敏感さ
- 2、言葉の作り方の適切さ
- 3、単語の使い方の正確さ
- 4、事実を見る眼の的確さ
- 5、使える語彙数の重要性

問八、次の日本語についての文章の空欄 a ～ e に当てはまる語をあとの語群 1 ～ 5 から選び答えなさい。

(a … 解答番号 18、 b … 解答番号 19、 c … 解答番号 20、 d … 解答番号 21、 e … 解答番号 22)

「今の若者は言葉遣いがなっていない」「最近、日本語が乱れて困る」などと、言葉の乱れを指摘する声はいつの時代でも聞かれる。(a) の乱れ、(b) 言葉、氾濫する (c) 、(d) の副詞の乱れ、不自然な上げ調子、(e) の消滅、理解できない若者言葉などが最近よく指摘されるものであろうか。だが、「正しい日本語」といっても、それは絶対的なものではなく、言葉は自然淘汰されながら変化してゆくものなのである。

【語群】 1、鼻濁音 2、敬語 3、外来語 4、ラ抜き 5、呼応

二、23 ～ 28 について、傍線部と同じ読み漢字を含む熟語をそれぞれ選びなさい。

23	真贋を見分けられる	1、頑丈	2、謹厳	3、偽物	4、還元	5、限界
24	人の羨望の的となる	1、祈願	2、辛抱	3、鮮明	4、懸命	5、尊大
25	危篤状態	1、昨日	2、意欲	3、記憶	4、人徳	5、独立
26	疑似イヴェント	1、葬儀	2、意思	3、時効	4、弛緩	5、化身
27	内奥	1、独特	2、郷愁	3、尖端	4、桜桃	5、屋内
28	流浪	1、流麗	2、流儀	3、流域	4、流布	5、一流

三、29 ～ 32 の空欄に入る適当な語を後の語群から選びなさい。

- 29 外国と不可（ ）条約を結ぶ。
30 交渉の決裂は不可（ ）という悲観的な情報が多い。
31 不可（ ）力の自然災害を想定して、
32 両者は不可（ ）の密接な間から。

【語群】 1、避 2、侵 3、抗 4、分

四、33 ～ 35 の空欄に入る適当な四字熟語を選びなさい。

- 33 試験の結果を（ ）の思いで待つ。
1、一瀉千里 2、一望千里 3、一刻千金 4、一日千秋
34 新入社員の身で三日も無断欠席するとは（ ）である。
1、一騎当千 2、言語道断 3、感慨無量 4、神出鬼没
35 転職して、（ ）自分の可能性を試すつもりだ。
1、千載一遇 2、離合集散 3、心機一転 4、千変万化

五、36 ～ 40 の口語動詞は共通の文法上の性質を持つものを集めたものである。ただし、異質のものがまじっている。それをそれぞれ一つ選びなさい。

36	1、着る	2、脱ぐ	3、砕く	4、戦う	5、集まる
37	1、読める	2、書ける	3、泳げる	4、なおせる	5、当てる
38	1、見る	2、似る	3、居る	4、来る	5、伸びる
39	1、知る	2、出る	3、する	4、寝る	5、得る
40	1、読んで	2、決して	3、散って	4、注いで	5、頼んで

以上